

# 担当科目(探究科目、データサイエンス科目)について

## 担当科目

以下の前期共通教育科目(1・2年次必修科目)のうち、

**赤枠**の探究科目、データサイエンス科目の授業支援を行っていただきます。

※コアチューターは**青枠**のリーダーシップ科目(第1QTのみ)も担当していただきます。

各回の授業は、原則、教員2名とチューターによるチームティーチングで実施します。(データサイエンス科目はSAも参加)

※数字は単位数

科目	必修/選択	履修学年	履修クォーター				合計	
			1QT	2QT	3QT	4QT		
探究科目	人間の探究	年度を通じて同一科目を必修 (「開講科目」参照)	1年	2	2		2	6
	社会の探究		1年	2	2		2	6
	自然の探究		1年	2	2	授業なし	2	6
総合英語		1年	1	1		1	3	
データサイエンス	必修	1年	1	1		1	3	
		2年	1	1		1	3	
リーダーシップ		2年	1	1※		1	3	
I類単位数:計30単位				10	10		10	30

## 時間割

2コマ連続で授業に入っていただきます。

探究科目:1回2コマ連続授業×1クラス

データサイエンス科目:1回1コマ授業×2クラス

授業は第1、2、4QTに実施されます(第3QTはなし)

時限	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	人間の探究	社会の探究	自然の探究	データサイエンス	データサイエンス
2	人間の探究	社会の探究	自然の探究	データサイエンス	データサイエンス
3	人間の探究	社会の探究	自然の探究	リーダーシップ※	リーダーシップ※
4	人間の探究	社会の探究	自然の探究		

※リーダーシップ I は第1QTのみ(コアチューター担当)

- 探究科目は人間・社会・自然という3つの科目群から構成
- 各回の授業は教員2名&チューターによる**チームティーチング**

高校までの経験や学修

育成する資質・能力

## 【人間の探究】

セルフマネジメントと学修計画  
キャリア意識の醸成  
学びと成長の記録

科目テーマをつうじて  
自己の学習観・価値観の形成

## 【社会の探究】

他者との協働  
コミュニケーション力  
プレゼンテーション(PBL)  
(PowerPoint)

科目テーマをつうじて  
自己と地域・社会との  
かかわりの考察

## 【自然の探究】

批判的・論理的・創造的  
思考力  
ライティング(Word)

科目テーマをつうじて  
自己と自然・環境との  
かかわりの考察

探究科目の「学び」をふまえて各学科の専門科目へ

## コアチューター

1. 教職員と連携したより良い学修支援の仕組み構築と運営  
(グループワークなどの授業内学修支援、各学科教員との情報共有・打ち合わせなど)
2. クラスチューターのマネジメント
3. 全1年生を対象とする「学生面談」の運営・実施(年2回)
4. 「学修相談コーナー」の運営
5. 学修イベントの開催、各学科との連携ミーティングなど、学生の学びと成長を支える施策の実施

## クラスチューター

1. 授業担当教員・コアチューターと協働した、グループワークなどの学修支援
2. 授業後の学生が入力した「授業の振り返り(リフレクション)」へのコメント返却
3. 全1年生を対象とする「学生面談」の実施(年2回)

※「学修支援」とは

授業中の指導、欠席者・課題未提出者の洗い出しおよびフォロー、授業外の指導・面談など、総合的な学生の学びに対するサポート

**データサイエンス科目での教育目標**  
主観的な判断ではなく、データをもとに意思決定を行う  
データドリブンな思考を高め  
社会の課題を解決し、価値を創造していく人材となる



## ◆データサイエンスV～VI



統計分析や論理的な思考スキルを身に付け、課題の発見や解決、社会への価値創造につながる仮説の構築を、実データを使った演習を通じて習得する。

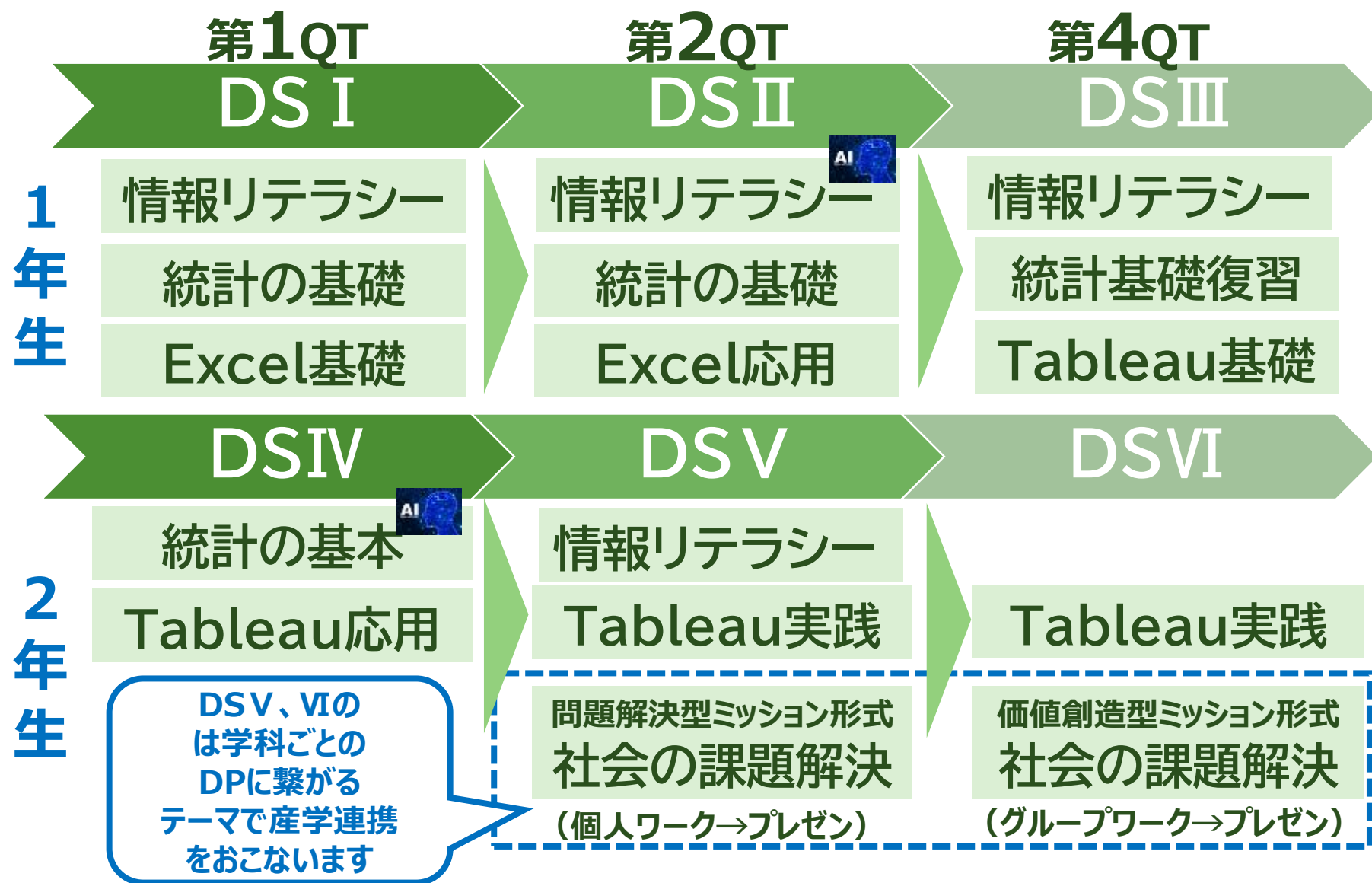


## ◆データサイエンスI～IV

自らとデータサイエンスとをつなぐ道を開くために、データとは何なのか、データを活用するとはどういうことなのかを、統計の基礎をベースにExcelでの情報処理、tableauでの可視化を通じて学ぶ。  
またPCやデータを利用する際に必要となる情報リテラシーも習得する。

- ✓ データサイエンスの科目の基本軸は以下の項目で検討

知識	情報リテラシー（倫理・セキュリティ・基本知識）
	データサイエンス基本知識 
技能	<b>統計学の基礎</b> ×
思考	DSⅠ～ Excelによる情報処理
判断	DSⅡ～ グラフやデータの読み取りと表現
表現	DSⅢ～ tableauによるデータの可視化
	DSⅤ～ データサイエンス×価値創造 



## コアチューター

1. 教職員と連携したより良い学修支援の仕組み構築と運営  
(授業・テストに向けた補習、データサイエンス関連の資格取得プログラム、新入生対象のPC相談会、各学科教員との情報共有・打ち合わせなど)
2. クラスチューターとSAのマネジメント
3. 授業準備および学修支援
4. 全1年生を対象とする「学生面談」の実施(年2回)

## クラスチューター

1. 授業担当教員・コアチューターと協働した、授業準備および学修支援
2. 全1年生を対象とする「学生面談」の実施(年2回)

※「学修支援」とは

授業中の指導、欠席者・課題未提出者の洗い出しおよびフォロー、授業外の指導・面談など、総合的な学生の学びに対するサポート

※学生が授業で学ぶ内容の学修支援を行うため、統計、Excel、tableau について、一定のレベルを習得していることが前提となります。

詳細は「職種について」に記載の業務内容をご確認ください。